

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

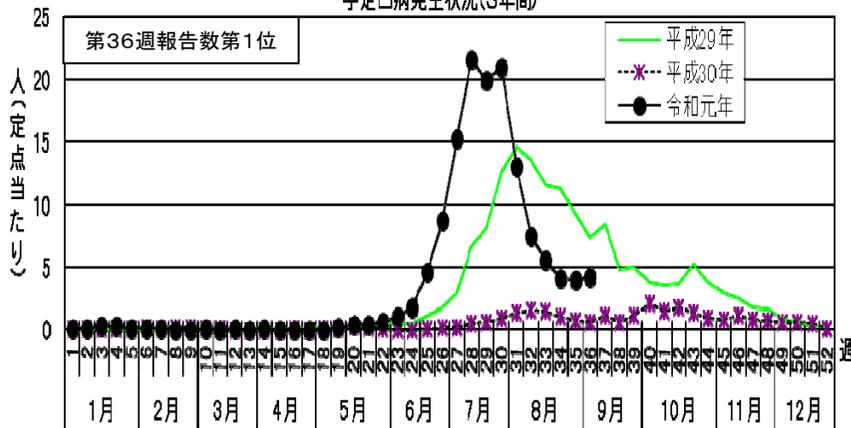
令和元年9月2日（月）～令和元年9月8日（日）〔令和元年第36週〕の感染症発生状況

第36週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)RSウイルス感染症でした。
 手足口病の定点当たり患者報告数は4.22人と前週（3.97人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.72人と前週（2.78人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。
 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は2.97人と前週（2.47人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。

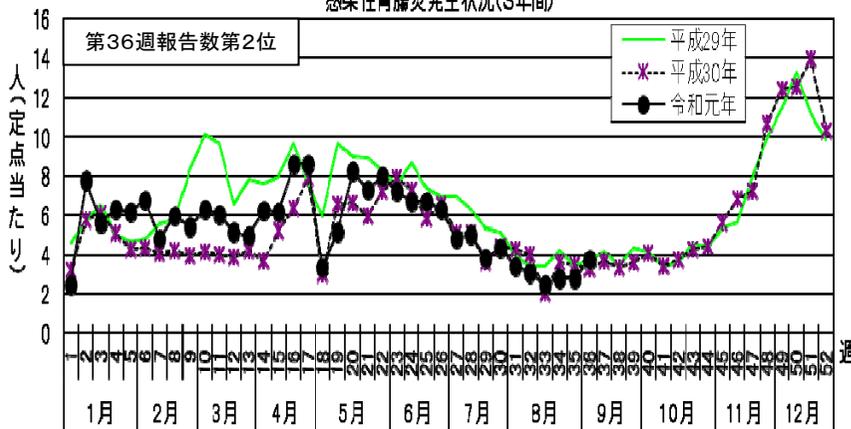
★ノロウイルス★
ノロくん



手足口病発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう！

川崎市では、令和元年第36週（9月2日～9月8日）の感染性胃腸炎の定点当たり患者数が3.72人となり、前週の定点当たり2.78人から増加しています。一般的に感染性胃腸炎の原因は、夏季は細菌、冬季はウイルス（特にノロウイルス）が多いとされていますが、市内では9月上旬に高津区の小学校で嘔吐や下痢を主症状とする集団発生事例が報告されており、発症者からノロウイルスが検出されています。

ノロウイルス患者の糞便や吐物には多数のウイルスが含まれ、乾いてほこりとともに舞い上がることもありますので、適切に処理し、手洗いを徹底しましょう。

～ノロウイルスの感染を拡げないために～

食器等の消毒や嘔吐物の処理の際は、塩素消毒水を適切に使用しましょう。

～塩素消毒水の作り方～

食器、カーテン等の消毒や拭き取り
(0.02% (200ppm) の塩素消毒水)

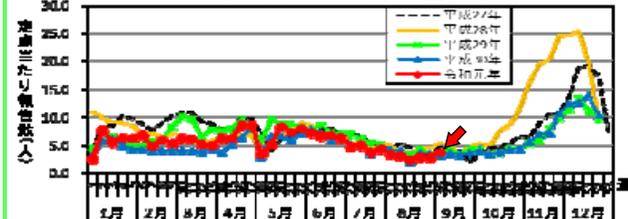
製品濃度	液の量	水の量
12%	5ml	3L
6%	10ml	3L
1%	60ml	3L

嘔吐物等の廃棄（袋の中で廃棄物を浸す）
(0.1% (1000ppm) の塩素消毒水)

製品濃度	液の量	水の量
12%	25ml	3L
6%	50ml	3L
1%	300ml	3L

厚生労働省 「冬は特にご注意！ノロウイルスによる食中毒」パンフレット

川崎市における感染性胃腸炎発生状況(5年間)



全国における病因物質別別食中毒発生状況
～平成28年～平成30年～

